

令和6年度 自己評価書

学校名	和歌山市立加太中学校
校長氏名	鳥居純子
作成日	令和7年3月5日

1 教育目標

『高い知性 豊かな情操 強い意志』のある生徒の育成

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	①県到達度調査で各教科の正答率（県平均以上） ②「先生はわかりやすく親切に教えてくれる」と答える生徒の割合（80%）	①「学校が楽しい」と答える生徒の割合（90%） ②「自分には良いところがある」と答える生徒の割合（70%） ③いじめ解消率100%	①朝ごはんを毎日食べる生徒の割合（90%） ②運動部活動加入率（70%） ③定期的な避難訓練、交通安全指導	①「学校の様子がよく伝わった」と答える保護者の割合（90%） ②地域行事活動への参加を進めていく
重点目標【P】	○基本的な生活習慣と学習規律を定着させる ○魅力ある授業を実施し、基礎基本の定着を図る	○道徳、人権教育の充実を図る ○学校行事や体験学習を地域と連携して、充実させる ○いじめの未然防止、早期発見	○体力向上の推進を図る ○基本的な生活習慣を確立する ○危機回避能力の育成を図る	○家庭・地域との連携を充実させる ○幼小中の連携を推進する ○地域資源の効果的な活用を図る
取組の状況【D】	○授業についての研修を深め、授業改善に努める ○必要に応じ補充学習を実施する ○読書タイムの導入と図書室を常時解放	○いじめアンケートと教育相談を定期的実施する ○人権学習に計画的に取り組む ○定期的な「あいさつ運動」の実施	○保健室だよりを発行し、意識の啓発を行う ○全員給食を通して、食育の充実を図る ○防災・減災教育の実施	○地域の教育財産や外部人材の積極的な活用による地域学習 ○学校ホームページの充実 ○学校家庭間連絡アプリの導入
取組の成果と課題（評価結果）【C】	【成果】 指標① ほぼ達成している 指標② 目標 80% 結果 100% 基礎的な学力の定着をめざし、授業改善とともに家庭学習習慣の獲得を目指していきたい	【成果】 指標① 目標 90% 結果 92% 指標② 目標 70% 結果 95% 指標③ 達成できている 学校行事等を通し、仲間づくり、自己有用感の育成を図りたい	【成果】 指標① 目標 70% 結果 100% 指標② ほぼ達成している 指標③ 年2回、避難訓練を行うなど、防災・減災意識の高める取り組みを行った	【成果】 指標① ほぼ達成している 指標② 「地域の中の学校」を意識し地域行事等に積極的に参加した
改善方法【A】	○教職員の授業の工夫改善・授業力向上をめざす ○補充学習に取り組み、基本的な学力定着を図る ○家庭学習の習慣獲得のための取組を行う	○人権教育に関する研修を充実させ、指導に活かす ○校内もしくは地域で体験的な活動を行う ○情報モラル指導を充実させる	○交通安全指導・防災教育の充実を図る ○「早寝・早起き・朝ごはん」運動を継続する	○アプリなどを活用して保護者と学校間の連絡をより円滑にする工夫する ○恵まれた地域環境を活かせるような教育活動の立案・実践を行う

3 その他の課題

令和7年度から実施される「幼小中一貫教育」への取り組みについては、3園校の連携のうえ、地域のご理解をいただきながら進めていきたい。